



平成 20 年 3 月 28 日

各 位

熊本県熊本市南熊本三丁目14番3号  
株式会社トランスジェニック  
代表取締役社長 是石 匡宏  
(コード番号 2342 東証マザーズ)  
問合せ先 取締役事業推進本部長 佐藤道太  
電話番号 078-306-0590

## 通期業績予想の修正(連結・個別)に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、昨年5月15日の平成19年3月期決算発表時に公表した平成20年3月期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)の業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### 1. 平成20年3月期通期業績予想の修正(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

#### (1) 連結

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益(円)
前回発表予想(A)	375 ～ 606	△732 ～ △537	△757 ～ △557	△797 ～ △565	△7,307.84 ～ △5,180.59
今回発表予想(B)	330	△650	△660	△770	△7,060.27
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 平成19年3月期	435	△670	△682	△664	△6,090.55

#### (2) 個別

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益(円)
前回発表予想(A)	340 ～ 500	△725 ～ △580	△708 ～ △555	△778 ～ △561	△7,133.62 ～ △5,143.91
今回発表予想(B)	305	△640	△620	△760	△6,968.58
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 平成19年3月期	395	△681	△640	△766	△7,029.89

## 2. 修正の理由

連結業績、個別業績ともに売上高は研究機関等よりの受注環境が好転しなかったことに加え、見込んでおりました顧客とのライセンス契約交渉が期中に締結まで至らなかったことなどにより業績予想の幅の下限値を下回る見込みとなりました。営業利益および経常利益は連結業績、個別業績ともに売上高が予想を下回りましたものの、コストコントロールを徹底することにより販売費及び一般管理費の圧縮に努めた結果、業績予想の範囲のほぼ中央値の見込みとなりました。

なお、当期純利益につきましては、本日公表いたしました「特別損失の計上に関するお知らせ」に記載のとおり業務委託契約解約に伴う損失 70 百万円および固定資産減損損失 46 百万円を特別損失として計上いたしますが、連結業績、個別業績ともに業績予想の範囲内となる見込みとなりました。

以上

※上記の予想は、本資料発行日現在において入手可能な情報に基づく予想であり、不確定要素を含んだものです。実際の業績は様々な要素により、大きく異なる結果となる可能性があります。